

飯能市旧ごみ処理施設解体工事住民説明会の開催結果について

飯能市旧ごみ処理施設解体工事の住民説明会を開催いたしましたので、下記のとおりご報告いたします。

1 工事説明会の開催状況

開催日	時間	会場	参加者数
令和元年 5月27日(月)	午後7時から	美杉台地区行政センター 視聴覚室	10名
5月28日(火)	午後7時から	南高麗地区行政センター 集会室	14名
6月2日(日)	午後2時から	飯能市クリーンセンター 研修室	7名

2 説明会での主な質疑応答

	質問内容	応答内容
1	施設に覆いをかけるとのことですが、近年、異常気象も多い中で、倒壊するなどの問題はないのですか。	事前に仮設物などの構造計算をして、倒壊の危険がないかなどの検討を行い、確実な仮設工事を実施します。工事中は、天気予報などを確認して、必要に応じて補強を行い、倒壊防止などの措置をします。また、工程管理や作業内容、天候などの条件も考慮することで、より安全で確実な工事を実施します。
2	環境測定を4か所実施とのことですが、具体的にどこですか。また、測定の高さはどのくらいですか。	解体工事範囲の外周、東西南北で測定します。測定の高さについては、人の呼吸による影響を考慮し、地上から約1.5mで測定します。
3	大型車は住宅地を避けるとのことでしたが、乗用車や小型車などの解体の関係車両についても、住宅地を通行する際には、法定速度を順守して頂き、安全運転で通行することを周	周辺の生活環境などにも配慮し、作業員等に教育を実施するとともに、交通ルールを確実に順守、安全運転で通行することを周知、徹底します。

	<p>知徹底し、厳重に管理していただけですか。</p>	
4	<p>汚染物を飛散させないための隔離は、汚染物が漏れないように密封できるのですか。</p>	<p>シート等の隙間についても塞ぎ、隔離内の空気が外部に漏れないように集じん器も設置しますので、汚染物質が外部に飛散することはありません。また、工事中は、随時、測定を行い、一般大気中に用いられる環境基準に沿った厳しい基準等で管理していきます。</p>
5	<p>汚染物質を除去し循環利用した処理水は、最終的に放流するのですか。</p>	<p>処理水は、関係法令に則り場外に搬出し、特別管理廃棄物として専門業者が適正に処理するため、場内や河川等に放流することはありません。</p>
6	<p>煙突が58mあるが、解体時に汚染物質は飛散しないのですか。</p>	<p>煙突は隔離した中で汚染物質を除去し、汚染物質が無いことを確認したうえで解体を開始しますので、解体中に汚染物質が飛散することはありません。</p>
7	<p>汚染物質については、最終的にどのように処分されるのですか。</p>	<p>除去した汚染物質については、必要に応じて分析を行い、産業廃棄物か特別管理産業廃棄物かの判断をしたうえで、法令に基づき専門業者において適正に収集、運搬、場外での処分を行います。</p>
8	<p>解体工事関係の大型車は美杉台の住宅地を避けて通行するとのことでしたが、大河原工業団地関係の大型車についても、住宅地を通行しないようにしてもらいたい。</p>	<p>大河原工業団地関係の大型車につきましても、住宅地を通行しないよう要請します。</p>